

## 治療体験記

控えめで、穏やかな M.M さん。中学から高校にかけての治療の上、距離的にも通院が大変だったと思います。装置が外れた時の笑顔が輝いていました。

あ り が と う

わたしは中学生の時に自分の歯を意識するようになりました。寝ている時は口が開いたまま、友達と一緒に撮った写真も見ると、自分の笑っている写真も、口を閉じている写真も、どこか表情に違和感があってすごく嫌でした。これはどうにかしたいなあと考えていたところ、お父さんの知り合いの方に池上先生の矯正歯科を紹介していただき、中学 3 年生の夏に矯正を始める決心をしました。

わたしの場合、歯が前に出ており歯並びもあまり良くなかったので、親知らずを含めた 7 本の歯を抜き、舌の手術もしました。わたしのケースは難しいと池上先生がおっしゃっていたので、正直 3 年くらい矯正してもキレイには治らないだろうと勝手に思っていました。高校 3 年の春には矯正の装置が外れて矯正を始める前とは見違えるくらいキレイになっていてすごく驚きました。

痛い思いも何度かしましたが、本当に池上先生の病院で治療してよかったなと思っています。矯正したおかげで自分に自信が持てるようになったり、また、あまり好きでなかった写真もちゃんと歯を見せて笑顔で撮ることができています。私のわがママを聞いて矯正をさせてくれた両親、わたしのために 2 年半以上もの間治療して下さった池上先生、スタッフの方々にすごく感謝しています。



### 所長より一言

この症例は、開咬<sup>かいこう</sup>と呼ばれる症例で原因として大きな舌が関与している事が多いため、症例によって舌の部分縮小術が必要になることがあります。この開咬ケースの治療は決して易しくありませんが、それよりもっと困難なのは、治療結果の良い状態を維持する事です。従って治療は後戻りを見越してオーバーになおしておく事(これを専門的には“over correction”と呼んでいます)がもっとも重要なポイントとなります。

## お知らせ

8月～12月の熊本歯科衛生士専門学院の学生実習中は、学生の見学実習にご協力を頂きありがとうございました。

12月24日(土)～1月9日(月)は、小・中・高校生の冬休みのため、平日の時間帯による割引及び土曜日・日曜日の割増のいずれもありません。  
年末年始の休診は、12月28日(水)～1月4日(水)です。

<2017年1月～3月の休診日のお知らせ>

- 1月18日～19日 「Digital Ortho 研究会」(久留米)
  - 2月22日～23日 日本臨床矯正歯科医会千葉大会
  - 3月18日～19日 九州矯正歯科学会
- 上記の期間は学会出席のため、誠に勝手ながら休診致します。

## 今後の初診相談日

1月15日(日)、1月28日(土)、2月11日(祝)、2月25日(土)  
 3月12日(日)、3月25日(土)  
 いずれも午前中です。  
 (初診相談は上記以外の日時も受け付けております。ご予約はお電話でどうぞ)

## おめでとうございます!

今年も日本臨床矯正歯科医会主催による「2016年度第12回ブレースマイルコンテスト」が開催され、310点の作品の中から当センターの患者様の下記の応募作品が最優秀賞に選ばれました。当センターからは、何と! 2人目の最優秀賞受賞者です。(左側の写真が前回(5年前)の受賞者の方の作品です)テーマは、『ただいま矯正治療中! とっておきの笑顔』。兄妹仲良く矯正治療中で、下記の写真を応募されました。賞品は東京ディズニーリゾート 1デーパスポート2日分(ペア)と宿泊、交通費です。毎年、夏に作品募集がありますので、現在治療中の皆さんも次回応募してみませんか? 詳しい事は受付(金氏)に聞いて下さいネ。

受賞作品及びコンテストの詳細については下記のサイトでご覧になれます。  
<http://www.jpao.jp/15news/1510smile-contest/>

「2011年度  
 第7回ブレースマイルコンテスト」  
 最優秀賞



作品タイトル:  
 「1番のスマイルをあなたに!」



作品タイトル: 「地震なんかには負けないぞ」

2016年は、震災を経験し大変な想いをした年でした。新しい年の平穏を願いつつ、また希望の持てる年になればと思います。

DREAMS COME TRUE  
 2017 WINTER VOL. 71

医療法人 熊本歯列矯正センター  
 池上矯正歯科クリニック  
 発行人 池上 富雄  
 〒860-0804 熊本中央区幸島町64  
 TEL.096-325-1776  
 FAX.096-356-5341  
 (Homepage)  
<http://www.koc.or.jp/>  
 E-mail: info@koc.or.jp  
 年3回(春・夏・冬)発行



熊本矯正歯科研究会10周年記念大会で記念講演をしました。

去る11月26日に「熊本矯正歯科研究会」の設立10周年を記念して講演会と祝賀会が開かれました。

この「熊本矯正歯科研究会」は熊本県内の矯正歯科に携わる歯科医師の先生方が、矯正歯科を通して地域医療の充実に寄与する事を目的として10年前の2006年12月に設立されました。

最初に、二代目会長の伊東歯科口腔病院の病院長である伊東隆三先生が「熊本矯正歯科研究会十周年を迎えて」というテーマで記念講演をされ、たいへん興味深いお話を聴くことができました。その後、この研究会の初代会長である当センターの池上所長が、「熊本矯正歯科研究会の草創期についてと最近の臨床から」という演目で記念講演を行いました。



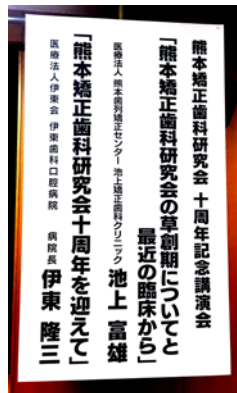
講演中の所長

会の設立当時の写真や現在までの様々な活動を所長が解説を交え振り返ると先生方はとても懐かしそうに見ておられました。

一方、後半の「最近の臨床から」では、所長は歯科矯正治療を行う上で失敗を避けるために注意すべき点などについて述べ、参加者は熱心に耳を傾けていました。講演会後の祝賀会では、日頃お会いしない先生同士やスタッフ同士の間で会話が弾み、親睦の一時を過ごすことが出来ました。



記念祝賀会での現会長の挨拶  
(山部矯正歯科：山部耕一郎先生)



記念講演の演題

## ＝日本矯正歯科学会大会に出席しました＝

歯科衛生士 村上美帆

11月7日～9日の3日間にかけて、毎年参加している「日本矯正歯科学会大会」に今年も参加しました。今年は徳島で行われ、初めての土地（四国すら初）で二泊三日の日程だったので、とても楽しみに期待を持って向かいました。



大雨が降った以外は、食べ物も美味しく懇親会会場だった大塚国際美術館も美しく、もちろん学会大会も例年よりたくさん講演やセミナーを聴く事ができ、たいへん有意義な三日間となりました。今回新しく学んだ事をいち早く診療の中で活かし、より良い診療を提供できるよう努めてまいります。



大塚国際美術館

# 矯正マメ知識



スイスEMS社の「エアフローマスターピエゾン」を導入しました

歯科衛生士 栗尾景子



2016年9月に新しく、エアフロー機能(超微細なウォータースプレーと専用パウダーをジェット噴射する機能)と超音波スケーリング機能(歯や歯根の表面から歯垢と歯石を除去する機能)のついた、予防歯学で有名なスウェーデンのイエテボリ大学でも使用されている歯面清掃用の最新機器を導入しました。矯正治療中や矯正後の定期検診期間中のクリーニングに使用します。

エアフロー機能では、着色(ステイン)や歯垢(プラーク)、歯の表面にこびりついたバイオフィルム(歯ブラシでは取れない、虫歯や歯周病の細菌が強固にかたまった集合体)を水と空気とパウダーを勢よく歯の表面に吹き付けて、短時間で痛みの少ないきめの細かいクリーニングができます。クリーニング後は歯の表面がつるつるになり、汚れの再付着を防ぎます。クリーニング後の歯のつるつる感をぜひ体験してください！

超音波スケーリング機能では安定したスケーリング(歯石除去)を可能にした Smart Piezon 機能があります。これは、歯石がない場所や柔らかい歯垢にはパワーを最小に抑え、硬い歯石等には最大パワーを発揮するという機能で、不要な振動で歯の表面を傷つけることなく痛みも少なく歯にやさしい歯石除去の方法です。

矯正治療中のクリーニングでは矯正装置のまわり、矯正治療後の定期検診のクリーニングでは固定式の保定装置のまわり、歯と歯の間、奥歯の裏側など磨きにくいところを短時間でやさしくきれいにします。歯や歯ぐきにもやさしいので何回クリーニングしても歯を傷つけません。

クリーニング後はフッ素を塗ります。

フッ素は、歯の再石灰化を促し、虫歯になりにくくします。また虫歯の原因となる酸の産生を抑制します。簡単にいうと虫歯に対して歯の抵抗力を高めます。

フッ素を塗った後30分間はうがいや飲食はしないで、ツバがたまったらはきだして下さい。